

学校生活「ルール確認」の全校集会

麻績小学校が大切にしている学校生活の「ルール確認」を目的とする全校集会が開かれています。「鉄は熱いうちに」という言葉もありますが、1学期スタートのこの時期に、全校のみんなでこのような機会を持つことが、これからの日々の学校生活に大きく生きてはたらくことを、わたしたち職員が実感してきているから設ける機会です。それは何より、素直に聞き、そのことを受け入れてルールを守ろうとできる麻績の子どもたちの素直さがあるからこそ、なのです。「給食準備や片づけ及び食事のマナー」や「掃除の取り組み方」「体育館使用」や「学習の準備」などについて、担当職員から話しました。

どれもとても大切なこと、そして年間をとおして大切にしたい内容です。2年生以上の児童には、既に分かっていることばかりなのですが、「分かっていること」を「できること」としていくためには、そこに向かう各自の意識が必要です。皆よく聞くことができていました。

そんななかで、驚かされたのが20名の1年生の皆さんです。わたしたちからの伝えたい内容が、予定の時間内におさまらず、時間がわずかですがのびてしまったところがありました。ところが、身じろぎすることなく、話し手にしっかり顔を向けて聞いている1年生の姿がありました。「聞けること」は「学ぶこと」への最短距離にあります。何とも素敵な、そして今後が楽しみな1年生を迎えることができました。



そんななかで、驚かされたのが20名の1年生の皆さんです。わたしたちからの伝えたい内容が、予定の時間内におさまらず、時間がわずかですがのびてしまったところがありました。ところが、身じろぎすることなく、話し手にしっかり顔を向けて聞いている1年生の姿がありました。「聞けること」は「学ぶこと」への最短距離にあります。何とも素敵な、そして今後が楽しみな1年生を迎えることができました。

笑顔の1年生給食開始10日(水)

1年生の給食が始まりました。初日のメニューは「ハニーレモントースト」、二日目は「カレーライス」です。みんな(わたしも)にっこにこです。1年生の感想からは、「世界で一番おいしい(給食)です」という言葉が出てきました。下寄先生そして給食の先生方、ありがとうございます。準備開始を早めに行っていることあるのですが、1年生の皆さんも運んだり配膳したりをとてがんばっていて、「いただきます」も早くにできるのだそうです。わたしが席につかせてもらう頃には、「あと、(残っているのは)牛乳だけだよ」と誇らしげに話してくれる子どもさんもいます。「これ、食べられないので残

してもいいですか」と話す子どもさんに、「わかった。じゃあ、この半分がんばって食べてみようか」と話すと、こくりと頷いて本当に半分がんばりました。



世界で一番おいしいよ

全校の皆さんが一堂に会しての給食は、麻績小学校の自慢の一つです。これからも、誰もが笑顔でおいしい給食をいただくこと

ができるこの時間を、大切にしていきたいとあらためて思いました。

自分の命 自分で守るために11日(木)【交通安全教室】

開始時刻ぎりぎりまであきらめきれず、天を仰いでいましたが、冷たい雨は降りやむことなく、体育館でDVD映像に学ぶ交通安全教室となりました。しかし、1・2年生には道路歩行や安全確認のポイントを、そして4・5・6年生には、少々ショッキングな映像も含んだ「絶対に守らなくてはならない自転車乗りのルール」をそれぞれに再確認する機会となった交通安全教室でした。知識として学んだことをどれだけ実践できるようになるかが大切です。ご家庭におかれましても、歩行時や自転車乗りの約束事の確認等を行っていただき、「自分の命を自分で守る」力につながるよう、ぜひお力添えをお願いします。



「よく見える場所で右左を見ます」



多くの皆様に見守られています

前日の夕刻から、そして当日朝にも、自転車を学校に運んでくださる多くの保護者の方に出会いました。子どもたちも、手や顔を冷たくしながら自転車を運んで来ました。残念ながら一番大切にしていたかった「実際に乗って学ぶ」ことができませんで

した。お忙しい中をご協力くださったお家の皆様にお詫びと御礼を申し上げます。申し訳ございませんでした。そして、ありがとうございました。

窪田麻績駐在所長様、塚原安協麻績支部長様をはじめ9名の安協の皆様にご来校いただきました。「子どもは麻績の宝」と、お忙しい中にもかかわらず子どもたちが自分の命を自分で守る力を身に付ける手助けに駆けつけてくださった方々です。本当にありがとうございました。